

Good afternoon, everyone.



Thank you for listening.

スピーチをする

聞き手の心に届く、英語のスピーチ



この教材の使い方

1

声に出して読む

英語は、口に出した回数だけ身につきます。キーフレーズは3回ずつ声に出しましょう。

2

カタカナはヒント

読み方のカタカナは目安です。できれば音声や動画で本物の発音も聞いてみましょう。

3

「やってみよう」は書いて話す

答えは30ページにあります。まちがえても大丈夫。まちがいは上達の近道です。



Ken (ケン)

日本の大学生。英語スピーチ大会への出場を目指している。



Emma (エマ)

カナダから来た留学生。人前で話すのが得意で、ケンの練習相手をしている。

もくじ

スピーチの基本	3～5
スピーチの組み立て	6～10
話し方の技術	11～12
例文と練習	13～16
問題に挑戦	17～19
自分で作る・復習	20～22
発音と聞き取り	23～24
覚える・話す	25～26
応用と実践	27～28
まとめ	29～30

スピーチの英語

スピーチは、ひとつのメッセージを届けるための話です。

英語のスピーチには、**つかみ → 本論 → 締めくくり**というはっきりした型があります。

型にそって組み立てれば、話の上手下手よりも内容が伝わります。聞き手が一度で理解できるよう、書く英語より短くやさしい文を選ぶのがコツです。



スピーチをする場面

授業の発表

スピーチ大会

結婚式のあいさつ

送別会

会社の朝礼

留学先の自己紹介

長さや場面がちがっても、型はほとんど同じです。

ポイント

- 伝えたいことは**ひとつ**にしぼります。
- 聞き手は読み返せないなので、大事なことは言葉を変えてくり返します。
- 原稿を読むのではなく、聞き手に語りかける気持ちで話しましょう。

やってみよう

1. あなたが英語でスピーチしてみたいテーマを1つ書こう。

.....

2. 今まで聞いた中で心に残ったスピーチや話は、どんなものでしたか。

.....

書いて覚えよう

つかみ (hook)

最初の数秒で、聞き手の心をつかもう。

Have you ever ...?

ハヴ ユー エヴァー

...したことはありますか？

問いかけで始める

Imagine ...

イマジン

...を想像してみてください

Let me start with a short story.

レット ミー スタート ウィズ ア ショート ストーリー

短い話から始めます

Here's a question for you.

ヒアズ ア クエスチョン フォー ユー

みなさんに質問です



Ken

Have you ever felt too nervous to say a single word?

緊張して、ひとことも言えなくなったことはありますか？

Emma

Great opening! Everyone will think about their own experience.

いい始め方！みんな自分の経験を思い出すよ。



ポイント

- 問いかけ・想像・短い体験談は、どれも聞き手を話の中に引き込みます。
- つかみは2文以内。長くなると本題がぼやけます。

やってみよう

1. Have you ever を使って、つかみの一文を書こう。 _____
2. Imagine を使って、つかみの一文を書こう。 _____

書いて覚えよう

自己紹介

スピーチの自己紹介は、テーマにつながる情報だけにしぼろう。

Good afternoon, everyone.

グッ アフタヌーン エヴリワン

みなさん、こんにちは

My name is Ken, and I'm a university student.

マイ ネイム イズ ケン アンド アイム ア ユーニヴァーシティ スチューデント

ケンです。大学生です

I've been studying English for six years.

アイヴ ビン スタディイング イングリッシュ フォー シックス イヤーズ

英語を6年間学んでいます

Today, I'd like to talk about ...

トゥデイ アイド ライク トゥ トーク アバウト

今日は...についてお話しします

ポイント

- 自己紹介は名前と、テーマに関係する経歴を1つだけ。
- 趣味や出身地を並べるのは、テーマと関係があるときだけにします。

やってみよう

1. 名前と立場を1文で書こう。 _____
2. テーマに関係する自分の経験を1文で書こう。 _____

ワンポイント 英語圏のスピーチでは、最初に **Thank you for having me.**（お招きいただきありがとうございます）とお礼を言うこともよくあります。

書いて覚えよう

テーマを示す

何の話をするのかを、最初にはっきり伝えよう。

Today, I'd like to talk about ...

トゥデイ アイド ライク トゥ トーク アバウト

今日は...についてお話しします

My topic today is ...

マイ トピック トゥデイ イズ

今日のテーマは...です

I have three points.

アイ ハヴ スリー ポイント

お伝えしたいことは3つです

First, ... Second, ... Finally, ...

ファースト セカンド ファイナリー

第一に...第二に...最後に...



Ken

Today, I'd like to talk about the power of failure. I have three points.

今日は、失敗の力についてお話しします。お伝えしたいことは3つです。

Emma

Nice. Now the audience knows where you're going.

いいね。これで聞き手は話の行き先がわかるよ。



ポイント

- ポイントの数を先に言うと、聞き手は話の地図を持って聞けます。
- 英語のスピーチでは、結論やテーマを**最初**に言うのが基本です。

やってみよう

1. 「今日は...についてお話しします」 _____
2. 「お伝えしたいことは3つです」 _____

書いて覚えよう

本論を組み立てる

つながりの言葉で、話の流れを見せよう。



First, ...

ファースト

第一に

ポイント1



Another point is ...

アナザー ポイント イズ

もう一つの点は

ポイント2



Most importantly, ...

モウスト インポートントリー

何より大切なのは

ポイント3

Emma

Why did you put your strongest point last?

どうして一番強い主張を最後にしたの？



Ken

Because people remember the last thing they hear.

人は最後に聞いたことを覚えているからだよ。

ポイント

- 各ポイントは **主張 → 理由 → 例** の順で話すと整理されて聞こえます。
- つながりの言葉は、聞き手にとっての道しるべです。はっきり発音しましょう。

やってみよう

1. あなたのテーマで、ポイントを3つ日本語でメモしよう。

2. そのうち1つを First, で始まる英文にしよう。

書いて覚えよう

エピソードを語る

自分の体験が、スピーチにいのちを吹き込みます。

When I was fifteen, ...

ウェン アイ ワズ フィフティーン

15歳のとき...

I'll never forget the day ...

アイル ネヴァー フォゲット ザ デイ

...の日を決して忘れません

At that moment, I realized ...

アット ザット モウメント アイ リアライズド

その瞬間、...と気づきました



Ken

When I was fifteen, I failed my first English speech contest. At that moment, I realized I had only memorized words, not ideas.

15歳のとき、初めての英語スピーチ大会で失敗しました。その瞬間、言葉を暗記していただけで、考えを伝えていなかったと気づいたのです。

Emma

That's powerful. It's real, so people will believe you.

心に響くね。本当の話だから、みんな信じてくれるよ。



ポイント

- エピソードは過去形で、いつ・何が起きて・何に気づいたかを語ります。
- 気づき (I realized ...) がメッセージへの橋渡しになります。

やってみよう

1. When I was ... を使って、体験を1文書こう。 _____

書いて覚えよう

メッセージを伝える

聞き手に持ち帰ってほしいことを、一文で伝えよう。

What I want to say is ...

ワットアイ ウォントトゥ セイ イズ

私が伝えたいのは...

The lesson I learned is ...

ザ レッスン アイ ラーン ドイズ

私が学んだことは...

I believe we should ...

アイ ビリーヴ ウィ シュッド

私たちは...すべきだと思います

Don't be afraid to fail.

ドント ビー アフレイド トゥ フェイル

失敗を恐れないで

ポイント

- メッセージは**短く、覚えやすく**。スピーチの題名にできるくらいが理想です。
- 主語を **we** にすると、聞き手を仲間として巻き込めます。

やってみよう

1. 「私が伝えたいのは...」 _____
2. 「失敗を恐れないで」 _____
3. あなたのスピーチのメッセージを英語で一文にしよう。

書いて覚えよう

締めくくり

最後の一言で、スピーチの印象が決まります。

In conclusion, ...

イン コンクルージョン

結論として...

Let me finish by saying ...

レット ミー フィニッシュ バイ セイイング

最後に...と申し上げて終わります

So next time, why not ...?

ソウ ネクスト タイム ワイ ノット

だから次は...してみませんか？

Thank you for listening.

サンキュー フォー リスニング

ご清聴ありがとうございました



Ken

So next time you make a mistake, why not smile and try again?
Thank you for listening.

だから次に失敗したら、笑ってもう一度やってみませんか？ご清聴ありがとうございました。

Emma

Perfect ending. It connects back to your opening.
完ぺきな終わり方。最初のつかみにつながってるね。



ポイント

- 締めくくりでは、メッセージをもう一度、別の言葉でくり返します。
- つかみの問いかけに答える形で終わると、話がきれいに一周します。

やってみよう

1. 「結論として...」 _____
2. 「ご清聴ありがとうございました」 _____

書いて覚えよう

間の取り方

沈黙も、スピーチの大切な表現です。

スラッシュで区切って読もう

Have you ever / felt too nervous / to say a single word? // (間)

I have. // And that day / changed my life.

/ は短い間、// は長めの間です。

ポイント

- 問いかけのあとは**2秒ほど待つ**と、聞き手が考える時間になります。
- 大事な一文の**前**に間を置くと、次の言葉に注目が集まります。
- 「えー」「あのー」を言いそうになったら、その代わりに黙りましょう。

やってみよう

1. 次の文にスラッシュを入れて読もう。

Today I'd like to talk about the power of failure.

2. 問いかけのあと2秒待つ練習を、3回してみよう。

ワンポイント 英語でつなぎの声を出すなら Well, ... や So, ... 。ただし多用すると落ち着きがない印象になります。

書いて覚えよう

アイコンタクト

目線を配ると、一人ひとりに語りかけられます。

左

1文ごとに、会場の左側の人を見る

中央

次の1文は、中央の人に語りかける

右

その次は右側へ。これをくり返す



Ken

I know. I'll try to look up at the end of every sentence.

そうだね。1文の終わりごとに顔を上げるようにするよ。

Emma

You kept looking at your notes, Ken.

ケン、ずっとメモを見てたよ。



ポイント

- 英語圏では、目を合わせないと自信がない、または何かを隠していると受け取られやすくなります。
- 目を見るのが苦手なら、相手の眉のあたりを見ても大丈夫です。

やってみよう

1. 鏡の前で、1文ごとに目線を上げながら自己紹介をしよう。

書いて覚えよう

例文を見る・置きかえ練習

スピーチの型を、自分の言葉に入れかえよう。

Today, I'd like to talk about

+

テーマ

例文

Today, I'd like to talk about **music**.

今日は音楽の話をします

When I was ten, I moved to Osaka.

10歳で大阪に引っ越した

The lesson I learned is to listen.

学んだのは聞くこと

In conclusion, music connects us.

結論として音楽はつなぐ

置きかえ

...talk about **my hometown**.

ふるさとの話

When I was in high school, ...

高校生のとき

...is **to keep going**.

続けること

...**small steps matter**.

小さな一歩が大切

ポイント

- 太字の部分を入れかえるだけで、別のスピーチの部品になります。

やってみよう

- Today, I'd like to talk about の後ろに自分のテーマを入れよう。 _____
- The lesson I learned is の後ろを考えて書こう。 _____

書いて覚えよう

短いスピーチ例

型がそろった短いスピーチを読んでみよう。

Ken のスピーチ The Power of Failure

Have you ever felt too nervous to say a single word? I have. Good afternoon, everyone. My name is Ken, and today I'd like to talk about the power of failure.

When I was fifteen, I failed my first speech contest. At that moment, I realized I had only memorized words. After that, I started to speak about things I really cared about.

What I want to say is this: failure is not the end. It's a teacher. So next time you make a mistake, why not smile and try again? Thank you for listening.

ポイント

- つかみ → 自己紹介 → テーマ → エピソード → メッセージ → 締めの順になっています。
- 文はどれも短く、耳で聞いてすぐにわかる長さです。

やってみよう

1. 声に出して読み、かかった時間を測ってみよう。 秒

書いて覚えよう

1分スピーチ

1分間で、ひとつのメッセージを伝えてみよう。

時間	パート	使える表現
0～10秒	つかみ	Have you ever ...?
10～20秒	テーマ	Today, I'd like to talk about ...
20～45秒	エピソード	When I was ..., I ...
45～55秒	メッセージ	What I want to say is ...
55～60秒	締め	Thank you for listening.

ポイント

- 英語で1分話すと、およそ120～150語ほどになります。
- まずは時間を気にせず話し、あとで長すぎる部分を削りましょう。

やってみよう

- 表の流れにそって、テーマとエピソードを日本語でメモしよう。

書いて覚えよう

緊張対策

緊張は、準備と習慣でやわらげられます。

前日

声に出して通し練習を3回する

直前

ゆっくり深呼吸をして、肩の力を抜く

本番

最初の一文だけは完全に暗記しておく



Ken

I'm so nervous. My hands are shaking.

すごく緊張してる。手がふるえてるよ。

Emma

That's normal. It means you care. Just take a deep breath and start slowly.

当たり前よ。真剣だってこと。深呼吸して、ゆっくり始めて。



ポイント

- 言葉が飛んだら、**Let me say that again.**（もう一度言います）と言って落ち着けば大丈夫です。
- 緊張しているのは自分だけではありません。聞き手の多くは応援しています。

やってみよう

1. 本番で頭が真っ白になったときに言う英語を書こう。 _____

書いて覚えよう

d. 締め

書いて覚えよう

空らんをうめて、スピーチを完成させよう。

18

ロールプレイ（スピーチ）

話す人と聞く人、両方の役を体験しよう。

話す人

Speaker

Good morning, everyone.

みなさん、おはようございます

Thank you for listening.

ご清聴ありがとうございました

聞く人

Listener

That was a great speech.

すばらしいスピーチでした

I really liked your story.

お話がとても良かったです

Emma

That was a great speech, Ken. I really liked your story about the contest.

すばらしいスピーチだったよ、ケン。大会の話がとても良かった。



Ken

Thanks! Was my speed OK?

ありがとう！速さは大丈夫だった？

やってみよう

1. 話す役で1分スピーチをし、聞く役は良かった点を英語で1つ伝えよう。

書いて覚えよう

自分のスピーチを作る

型にそって、自分だけのスピーチ原稿を完成させよう。

つかみ

Have you ever _____ ?

自己紹介

My name is _____ .

テーマ

Today, I'd like to talk about _____ .

エピソード

When I was _____ , _____ .

気づき

At that moment, I realized _____ .

メッセージ

What I want to say is _____ .

締め

Thank you for listening.

Emma の例

Have you ever lived in a new country? My name is Emma. Today, I'd like to talk about being new. When I was sixteen, I came to Japan. At that moment, I realized a smile is a language. What I want to say is that kindness needs no words. Thank you for listening.

ポイント

- 完成したら、声に出して時間を測り、1分前後に調整しましょう。

書いて覚えよう

復習：スピーチの型

スピーチの表現をチェックしよう。

1. 英語と日本語を線でむすぼう

- | | | |
|------------------------|---|-------------------|
| Imagine ... | ● | ● ア. もう一度言います |
| I have three points. | ● | ● イ. ...と気づきました |
| Most importantly, ... | ● | ● ウ. ...を想像してください |
| I realized ... | ● | ● エ. 何より大切なのは |
| Let me say that again. | ● | ● オ. 伝えたいことは3つ |

2. 英語で言おう

1. 今日は...についてお話しします。 _____
2. 結論として... _____
3. ご清聴ありがとうございました。 _____

書いて覚えよう

STEP 1 | 3文スピーチ

① Today, I'd like to talk about reading. ② Books show us other lives. ③ So why not read one book this month?

STEP 2 | 5文スピーチ

① Have you ever lost track of time with a book? ② Today, I'd like to talk about reading. ③ When I was ten, a book helped me through a hard time. ④ Books show us other lives. ⑤ So why not read one book this month?

ポイント

- STEP 2では、つかみとエピソードを足しただけです。型があれば、長くするのは簡単です。

書いて覚えよう

発音を練習する

強く言う語と、弱く言う語のメリハリをつけよう。

表現	強く言う語	ポイント
Thank you for listening.	Thank, listen	for は軽く「ファ」
I'd like to talk about ...	like, talk	like to は「ライクトゥ」とつなぐ
Don't be afraid to fail.	Don't, fail	否定は強く
In conclusion, ...	clu	コン クルー ジョン
Most importantly, ...	por	イン ポ ータントリー

ポイント

- 意味を運ぶ語（名詞・動詞・否定語）を強く、つなぎの語は弱く言います。
- スピーチは会話よりも少しゆっくり、はっきり話すのが基本です。

やってみよう

1. 表の5つの表現を、強く言う語に気をつけて3回ずつ読もう。

書いて覚えよう

聞こえたとおりに書き取り、答えと見比べましょう。

1. _____
2. _____
3. _____

- スピーチを聞ときは、つなぎの言葉（First, In conclusion など）に耳を向けると全体がつかめます。

単語カード・フレーズ暗唱

スピーチの定番フレーズを一覧で覚えよう。

つかみ

☐ Have you ever ...?

...したことはありますか

☐ Imagine ...

...を想像して

☐ Here's a question for you.

みなさんに質問です

テーマ

☐ Today, I'd like to talk about ...

今日は...の話を

☐ I have three points.

伝えたいことは3つ

☐ First, ...

第一に

エピソード

☐ When I was ...

...のとき

☐ At that moment, I realized ...

その瞬間気づいた

☐ The lesson I learned is ...

学んだことは

締め

☐ In conclusion, ...

結論として

☐ Why not ...?

...してませんか

☐ Thank you for listening.

ご清聴ありがとう

ワンポイント 4つのグループの順番が、そのままスピーチの順番です。上から通して暗唱してみましょう。

書いて覚えよう

相手の前で1分スピーチをする

聞き手は良かった点を1つ、英語で伝える

改善点を1つ話し合い、もう一度話す

音読しよう

Imagine a world / where everyone says what they think. // It sounds scary, / but it could also be wonderful.

// Today, / I'd like to talk about honesty.

/ と // の間を守って、3回読みましょう。

やってみよう

1. 上の文章を録音して聞き、間が取れているか確かめよう。

書いて覚えよう

応用ミニ会話①②

送別会のあいさつと、発表のあとの質問に対応しよう。

Emma

Ken, could you say a few words at Mr. Brown's farewell party?

ケン、ブラウン先生の送別会でひとことあいさつしてくれる？



Ken

Sure. I'll keep it short and thank him for everything.

もちろん。短くして、これまでのお礼を言うよ。

Emma

Great speech. Can I ask a question?

いいスピーチだった。質問してもいい？



Ken

Of course. Thank you for asking.

もちろん。質問ありがとう。

Emma

What made you decide to try again?

もう一度挑戦しようと思ったきっかけは？



ポイント

- 質問を受けたら、まず Thank you for asking. や Good question. で受け止めましょう。

書いて覚えよう

英語の発表を **Have you ever ...?** で始める

送別会や歓迎会で、ひとこと英語であ
いさつする

自己紹介動画を1分スピーチの型で録る

ポイント

- 日本語で話すときも、つかみ→テーマ→エピソード→メッセージの型を使うと、英語のスピーチの練習になります。

やってみよう

1. 次に人前で話す機会を1つ書き、使いたい表現を選ぼう。

書いて覚えよう

ミニテスト・前回の復習とつなげる

学んだことを確かめ、前回の内容とつなげよう。

ミニテスト 英語にしよう

1. 海外に行ったことはありますか？（つかみ） _____
2. 私が学んだのは、挑戦し続けることです。 _____
3. ご清聴ありがとうございました。

前回「ディスカッションに参加する」とつなげる

議論で使った **For example, ...** や **To sum up, ...** は、スピーチの本論と締めくくりでもそのまま使えます。

スピーチミッション

MISSION 1

つかみの一文を3種類作る

MISSION 2

1分スピーチを録音する

MISSION 3

だれかの前でスピーチする

MISSION 4

スピーチのあと質問を1つ受ける

できたミッションに✓をつけよう： ☐1 ☐2 ☐3 ☐4

書いて覚えよう

スピーチチャレンジ

あなたの言葉で、聞き手の心を動かそう。

まず

伝えたいメッセージを一文に決める

次に

自分の体験を1つ選ぶ

最後に

Thank you for listening. まで通して話す

こたえ

L2 Have you ever ...? / Imagine ...

L3 (例) My name is Yui, and I'm a second-year student.

L4 Today, I'd like to talk about ... / I have three points.

L6 (例) When I was fifteen, I failed an important exam.

L7 What I want to say is ... / Don't be afraid to fail.

L8 In conclusion, ... / Thank you for listening.

L11-12 (例) Today, I'd like to talk about my grandmother.

L16 ① a ② c ③ b ④ d

L17 ever / talk / When / realized / conclusion / listening

L20 Imagine ... → ウ I have three points. → オ Most importantly, ... → エ I realized ... → イ Let me say that again. → ア 2. Today, I'd like to talk about ... / In conclusion, ... / Thank you for listening.

L23-24 ① Have you ever felt lost? ② I have three points. ③ Don't be afraid to fail.

L32-33 Have you ever been abroad? / The lesson I learned is to keep trying. / Thank you for listening.

書いて覚えよう

スピーチをする (Season 10 | No.93)

発行：一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。

有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。